

平成 27 年 国 勢 調 査

抽 出 速 報 集 計 結 果

要 約

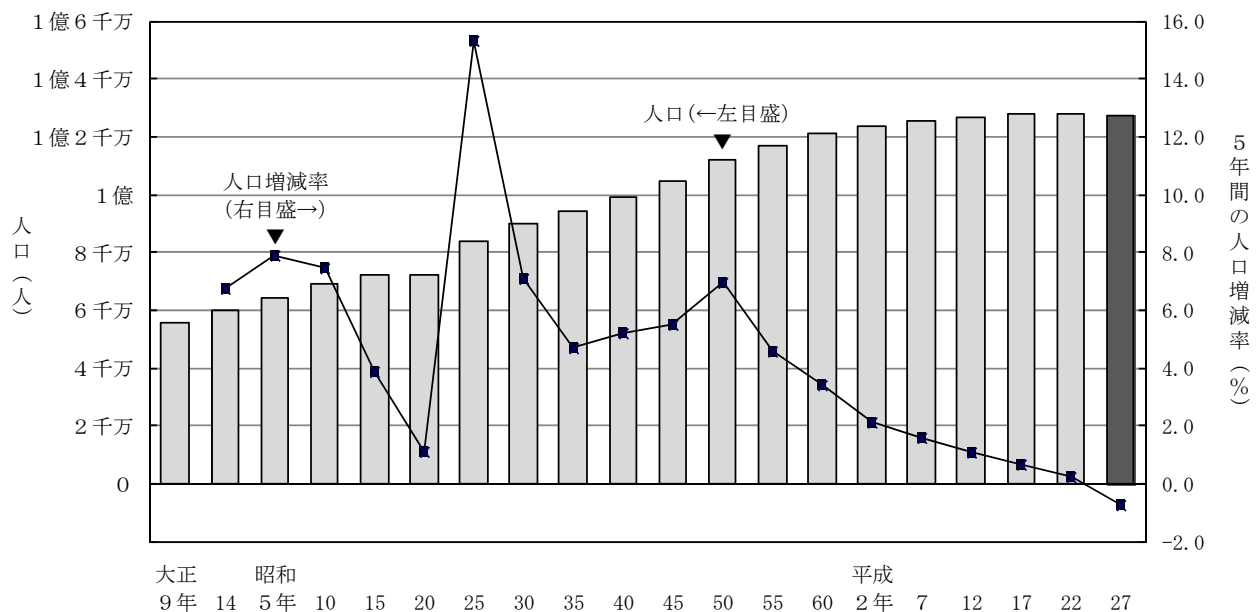
人口構造

- 我が国の人口は1億 2711 万人(平成 27 年 10 月1日現在)
- 大正9年の調査開始以来, 初めての減少(平成 22 年から 0.7%減, 年平均 0.15%減)

- ・ 平成 27 年国勢調査による 10 月 1 日現在の我が国の人口は 1 億 2711 万人
 前回(平成 22 年)と比べると, 人口は 94 万 7 千人の減少
- ・ 総人口を男女別にみると, 男性が 6182 万 9 千人(総人口の 48.6%), 女性が 6528 万 1 千人(同 51.4%)となっており, 女性の方が 345 万 2 千人多い

(「結果の概要」3~5 ページ)

図1 人口及び人口増減率の推移—全国(大正9年~平成27年)

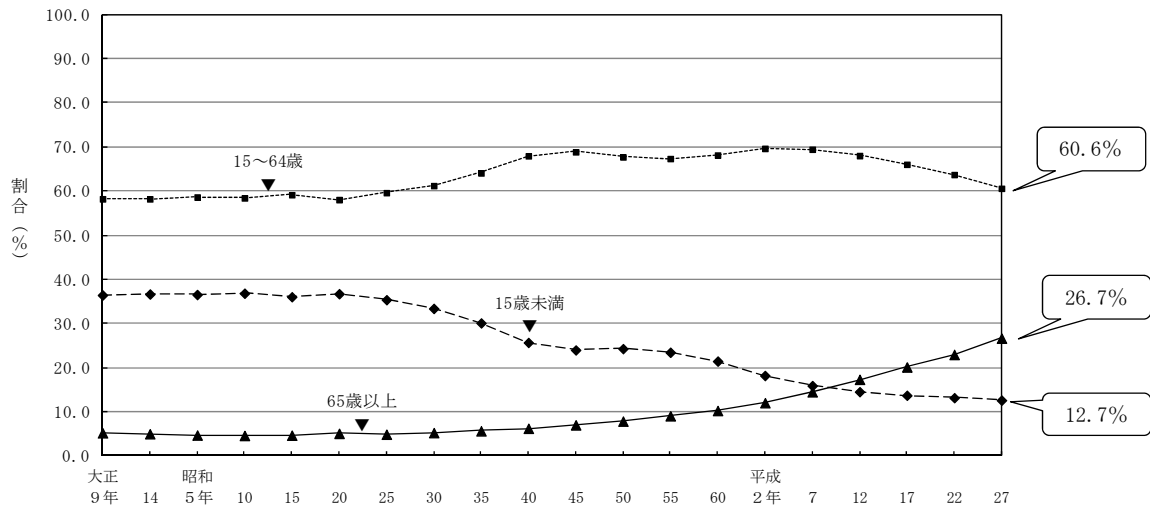


○ 総人口に占める65歳以上人口の割合は23.0%から26.7%に上昇

- 15歳未満人口は1586万4千人（総人口の12.7%）、15～64歳人口は7591万8千人（同60.6%）、65歳以上人口は3342万2千人（同26.7%）
- 65歳以上人口の割合は、調査開始以来最高

（「結果の概要」5～6ページ）

図2 年齢(3区分)別人口の割合の推移—全国（大正9年～平成27年）

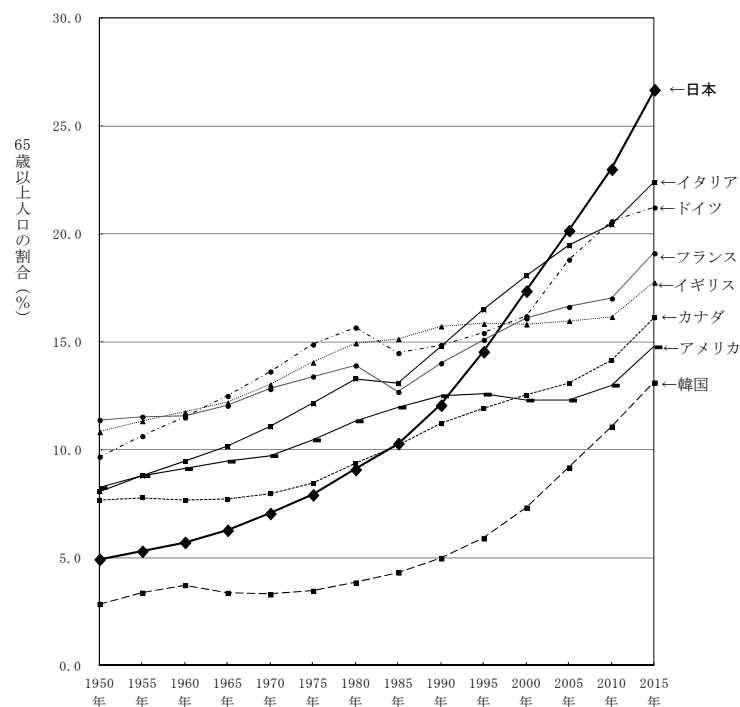


○ 65歳以上人口の割合は世界で最も高い水準

- 総人口に占める65歳以上人口の割合を諸外国と比べると、我が国（26.7%）はイタリア（22.4%）及びドイツ（21.2%）よりも高く、世界で最も高い水準

（「結果の概要」7～8ページ）

図3 65歳以上人口の割合の推移—諸外国との比較（1950年～2015年）



- 65歳以上人口の割合は秋田県が33.5%と最も高く、沖縄県が19.7%と最も低い
- 全都道府県で65歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を初めて上回る

- ・ 65歳以上人口の割合が最も高いのは、秋田県（33.5%）。次いで高知県（32.9%）、島根県（32.6%）。一方、最も低いのは、沖縄県（19.7%）。次いで東京都（22.9%）、愛知県（23.8%）
- ・ 沖縄県について、65歳以上人口の割合（19.7%）が、15歳未満人口の割合（17.2%）を上回ったことで、全都道府県で65歳以上人口の割合が、15歳未満人口の割合を初めて上回る

（「結果の概要」9～11ページ）

図4 65歳以上人口の割合—都道府県（平成22年，27年）

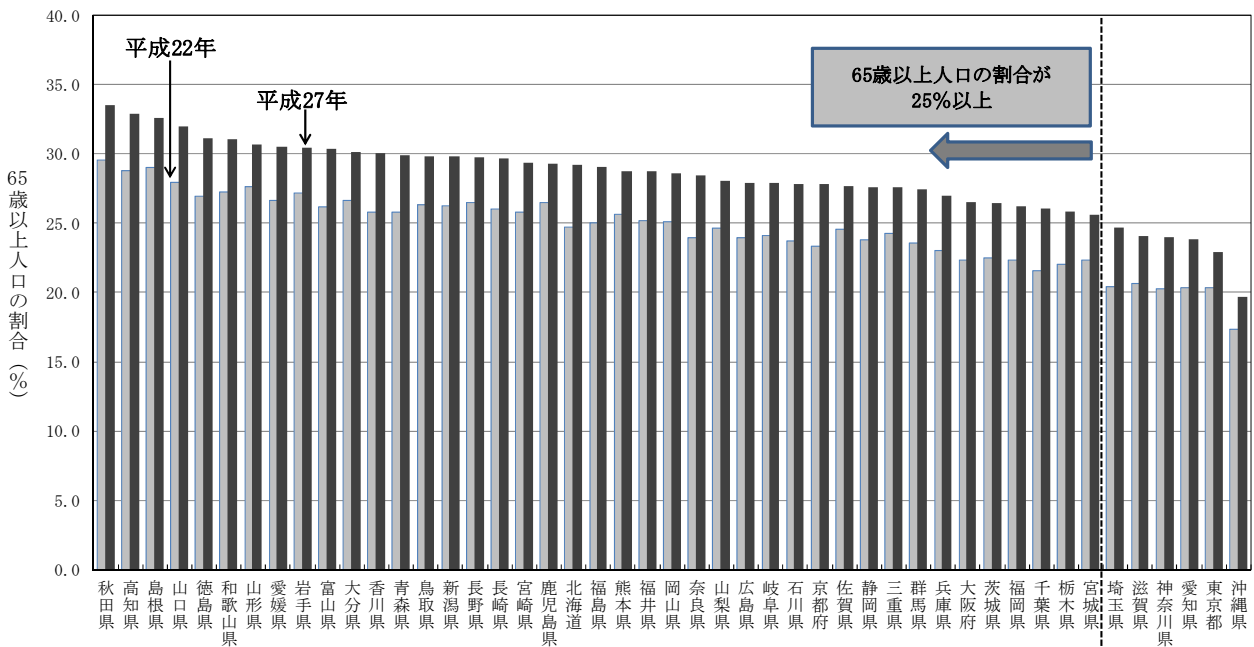


表1 年齢(3区分)別人口の割合—65歳以上人口の割合上位・下位3都道府県（平成22年，27年）

都道府県	平成27年					22年					平成22年と27年の差			
	割合 (%)				平均年齢 (歳)	割合 (%)				平均年齢 (歳)	ポイント			平均年齢 (歳)
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	順位		15歳未満	15～64歳	65歳以上	順位		15歳未満	15～64歳	65歳以上	
全国	12.7	60.6	26.7	—	46.4	13.2	63.8	23.0	—	45.0	-0.6	-3.1	3.7	1.4
秋田県	10.6	55.9	33.5	1	50.9	11.4	59.0	29.6	1	49.3	-0.8	-3.1	4.0	1.6
高知県	11.6	55.5	32.9	2	49.8	12.2	59.0	28.8	3	48.4	-0.6	-3.5	4.1	1.4
島根県	12.5	54.9	32.6	3	49.5	12.9	58.0	29.1	2	48.4	-0.4	-3.1	3.5	1.2
愛知県	14.0	62.2	23.8	45	44.3	14.5	65.2	20.3	45	42.9	-0.5	-3.0	3.5	1.3
東京都	11.3	65.8	22.9	46	45.0	11.4	68.2	20.4	44	43.8	-0.1	-2.4	2.6	1.2
沖縄県	17.2	63.2	19.7	47	42.1	17.8	64.8	17.4	47	40.7	-0.6	-1.7	2.3	1.4

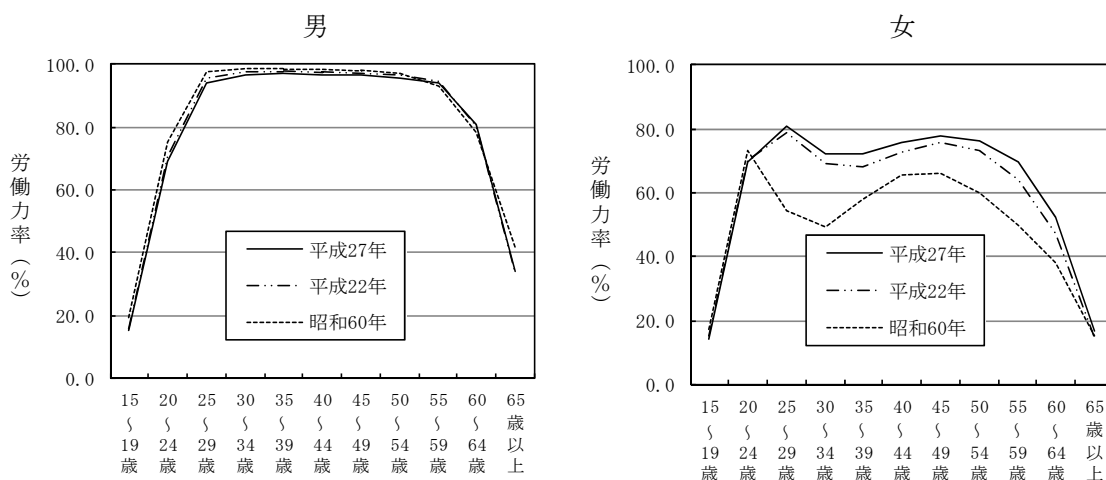
就業者等の状況

- 労働力率は平成22年に引き続き男性で低下、女性で上昇
- 女性の労働力率は、25～29歳で比較可能な昭和25年以降初めて8割超

- ・ 15歳以上人口の労働力率は59.8%，平成22年と比べると，1.4ポイント低下
- ・ 男女別にみると，男性が70.8%，女性が49.8%で，平成22年と比べると，男性が3.0ポイント低下しているのに対し，女性は0.2ポイント上昇
- ・ 女性の25～29歳の労働力率が80.9%となり，比較可能な昭和25年以降初めて8割を超える

（「結果の概要」16～17ページ）

図5 年齢(5歳階級)，男女別労働力率—全国（昭和60年，平成22年，27年）

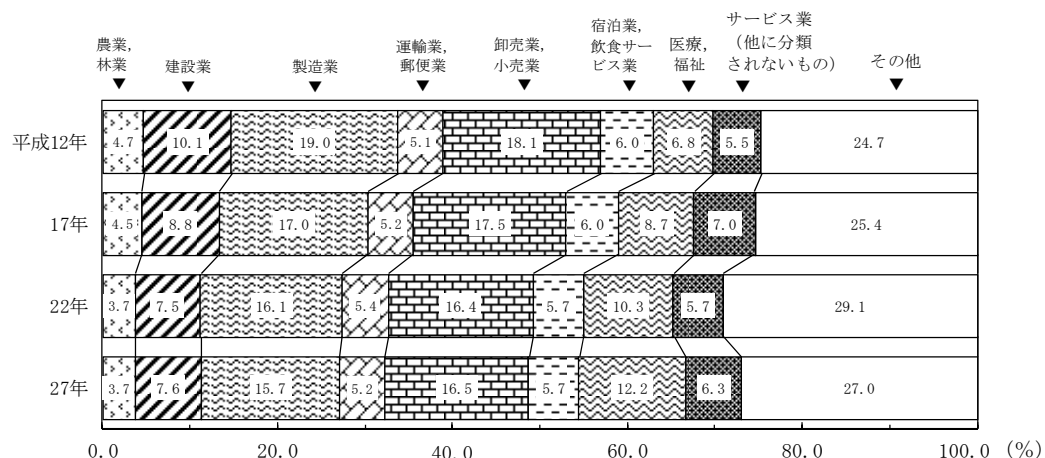


- 「医療，福祉」に従事する者の割合は平成22年に引き続き上昇

- ・ 15歳以上就業者について，産業大分類別の割合をみると，「卸売業，小売業」が16.5%と最も高く，次いで「製造業」が15.7%，「医療，福祉」が12.2%
- ・ 平成22年と比べると，「医療，福祉」が2.0ポイント上昇となり，引き続き上昇

（「結果の概要」23～24ページ）

図6 産業(大分類)別15歳以上就業者の割合の推移—全国（平成12年～27年）



（注）「その他」に含まれるのは、「漁業」、「鉱業、採石業、砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「教育、学習支援業」、「複合サービス事業」、「公務（他に分類されるものを除く）」及び「分類不能の産業」である。

○ 「建設業」に従事する者の割合は福島県で高い

- 15歳以上就業者について、都道府県別に産業大分類別の割合をみると、「卸売業，小売業」は大阪府で18.6%（全国は16.5%），「製造業」は滋賀県で25.7%（同15.7%），「医療，福祉」は高知県で17.6%（同12.2%）
- 「建設業」は，福島県で11.3%（同7.6%），島根県で10.4%，宮城県で10.3%
（「結果の概要」23～24ページ）

表2 都道府県，主な産業(大分類)別15歳以上就業者の割合－上位3都道府県（平成27年）

産業大分類	第1位	第2位	第3位	(参考) 全国
A 農業，林業	青森県 (11.8%)	高知県 (10.8%)	秋田県 (10.8%)	3.7%
D 建設業	福島県 (11.3%)	島根県 (10.4%)	宮城県 (10.3%)	7.6%
E 製造業	滋賀県 (25.7%)	愛知県 (25.4%)	静岡県 (24.3%)	15.7%
H 運輸業，郵便業	千葉県 (7.4%)	埼玉県 (6.9%)	大阪府 (6.1%)	5.2%
I 卸売業，小売業	大阪府 (18.6%)	福岡県 (18.0%)	宮城県 (18.0%)	16.5%
M 宿泊業，飲食サービス業	沖縄県 (7.6%)	山梨県 (7.4%)	京都府 (7.1%)	5.7%
P 医療，福祉	高知県 (17.6%)	鹿児島県 (17.5%)	大分県 (17.1%)	12.2%
R サービス業（他に分類されないもの）	沖縄県 (9.0%)	東京都 (7.8%)	北海道 (7.3%)	6.3%

(注) 全国の産業大分類別15歳以上就業者の割合が5%以上の産業及び「農業，林業」を掲載

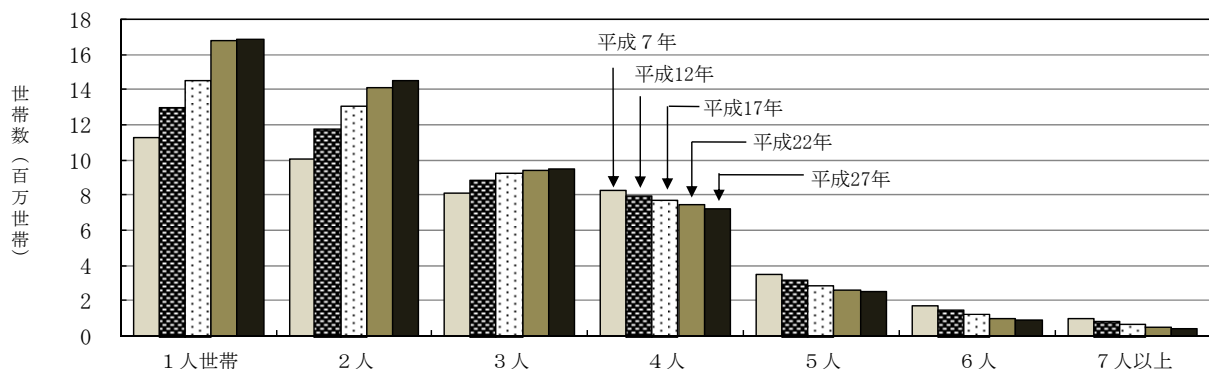
世帯の状況

- 一般世帯数は5187万7千世帯，一般世帯の1世帯当たり人員は2.39人で平成22年に引き続き減少
- 世帯人員が1人の世帯が1684万5千世帯と最も多く，一般世帯の3割を超える

- 一般世帯数は5187万7千世帯，一般世帯人員は1億2410万5千人。一般世帯の1世帯当たり人員は2.39人となり，平成22年に引き続き減少
- 一般世帯数を世帯人員別にみると，世帯人員が1人の世帯が1684万5千世帯（一般世帯の32.5%）と最も多い

（「結果の概要」26～27ページ）

図7 世帯人員別一般世帯数の推移－全国（平成7年～27年）



○ 65歳以上男性の8人に1人, 65歳以上女性の5人に1人が一人暮らし

- ・ 65歳以上人口のうち, 単独世帯(世帯人員が1人の世帯)の人口は562万6千人。65歳以上人口に占める割合の16.8%となっており, 平成22年に引き続き上昇
- ・ 男女別にみると, 65歳以上人口に占める割合は, 男性が12.5%, 女性が20.1%となっており, 65歳以上男性の8人に1人, 65歳以上女性の5人に1人が単独世帯
- ・ 老人ホーム等に居住する「社会施設の入所者」は168万5千人, 平成22年と比べると約1.4倍

(「結果の概要」32ページ)

表3 世帯の種類, 男女別65歳以上人口の推移—全国(平成12年~27年)

男女, 年次	実数(千人)				割合(%)			
	65歳以上人口	うち 単独世帯	うち 社会施設の 入所者	うち 病院・療養所の 入院者	65歳以上人口	うち 単独世帯	うち 社会施設の 入所者	うち 病院・療養所の 入院者
総数								
平成12年	22,005	3,032	485	528	100.0	13.8	2.2	2.4
17年	25,672	3,865	826	539	100.0	15.1	3.2	2.1
22年	29,246	4,791	1,201	449	100.0	16.4	4.1	1.5
27年	33,422	5,626	1,685	443	100.0	16.8	5.0	1.3
男								
平成12年	9,222	742	113	164	100.0	8.0	1.2	1.8
17年	10,875	1,051	192	177	100.0	9.7	1.8	1.6
22年	12,470	1,386	280	161	100.0	11.1	2.2	1.3
27年	14,406	1,797	408	162	100.0	12.5	2.8	1.1
女								
平成12年	12,783	2,290	371	364	100.0	17.9	2.9	2.8
17年	14,797	2,814	634	362	100.0	19.0	4.3	2.4
22年	16,775	3,405	921	287	100.0	20.3	5.5	1.7
27年	19,016	3,830	1,278	281	100.0	20.1	6.7	1.5